

定時帰宅アナウンスは定時帰宅を意識させ、「9時5時体制」に少なからず影響を与えているが、賛否については「どちらともいえない」の割合が増えており、アナウンスの放送時間や内容などを再度検討する必要性が示唆された。

7-3-3 子育てサロン

グローバルリーダーシップ研究所 特任リサーチフェロー 小濱 聖子

2010年度より、昼食をとりながら子育てをテーマに談笑する「子育てサロン」を開催している。2017年度は4回開催した(第27回4月26日:4名、第28回6月29日:8名、第29回10月25日:4名、第30回1月30日:11名)。

第28回子育てサロンは、本学の柴坂寿子教授(生活科学部発達臨床心理学講座、基幹研究院人間科学系)による「園における子どもたちの仲間文化」という講話もあり、上智大学からの見学者も参加された。また、第30回は、本学の赤松利恵教授(生活科学部食物栄養学科、基幹研究院自然科学系)による「子どもの食べ物の好き嫌いにどう関わるか—幼児期の子どもを対象とした調査研究から—」というテーマで講話をしてもらった。

参加者からは、「こどもを育てることへのヒント(セルフエフィカシー)をいただけたことがとても有意義でした」「先生のお話やみなさんの体験談をうかがい少し気が楽になりました」などの感想があった。



(7-3-3 図1) 第30回子育てサロンの様子

7-3-4 男女共同参画意識啓発のための職員研修「子どもの世界をのぞいてみよう」

グローバルリーダーシップ研究所 特任リサーチフェロー 小濱 聖子

現在、少子化や核家族化により、ちいさな子どもに接する機会が少ないことから、「子ども」という存在について考える機会も減少し、子どもの成長を社会全体で支え、喜び合う意識が育ちにくくなっている。子どもと接する楽しさを実感し、「子ども」という存在について考える機会を作るため、